

I 日本の交通・運輸の歴史に関する以下のA～Cの文章を読み、問1～問15に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

A

日本列島における交通・運輸に関しては、縄文時代からすでにかなり遠方の集団との交易もおこなわれていたことが知られている。

律令国家の確立とともに国家的な制度としての交通・運輸の制度が整備されるようになり、奈良時代にはその整備が進み、交通路上を人が行き来し、物が運ばれた。平安時代も交通はさかんであり、平清盛は、瀬戸内海航路の安全をはかり大輪田泊^(イ)を修築した。

鎌倉時代にはさらに交通が発達し、交通の要地などでは定期市が開かれ、遠隔地を結ぶ商業取引もさかんであった。室町時代には地方の交通の要地などで開かれる市場もその数と市日の回数を増やしていき、応仁の乱後は月に6回開く六斎市が一般化した。遠隔地取引も活発になり、交通路が発達し、運送業者も活躍した。遠隔地交易では、すでに14世紀には畿内と結んで日本海交易がさかんにおこなわれ、サケ・コンブなど北海の産物が京都にもたらされた。その日本海交易の拠点として、津軽の は、安藤（安東）氏の支配下において栄えた。1404年に開始された日明貿易の遣明船（勘合船）は、中国の寧波に入港して査証を受け、そこから北京までおもむいて交易にあたった。その寧波では、貿易の主導権をめぐって1523年には、大内氏と、堺商人と結んだ との間で寧波の乱と呼ばれる衝突がおきた。

戦国大名は、領国を一つのまとまりをもった経済圏とするため交通制度を整え、商業取引の円滑化にも努力した。そうして、しだいに城下町が形成され、港町や宿場町が繁栄した。

問1 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

- ① 遣唐使は、8世紀以降は東シナ海を横切る航路をとるようになった。
- ② 正倉院宝物の中には、唐からの渡来品である百万塔陀羅尼が含まれる。
- ③ 都と諸国府を結ぶ官道（駅路）には、約16kmごとに駅家を設ける駅制が敷かれ、官吏が公用に利用した。
- ④ 都をかこむ畿内を中心に東海・東山・北陸・山陰・山陽・南海・西海の七道の諸国府へのびる道路が整備された。
- ⑤ 民衆に課せられた負担として、中央政府におさめる絹・布・糸や各地の特産物を都まで運ぶ運脚の義務があった。

問2 下線部(イ)の大輪田泊の所在地は現在のどこか。

2

- ① 大阪市
- ② 岡山市
- ③ 神戸市
- ④ 下関市
- ⑤ 広島市

問3 下線部(ウ)に関連して、以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

3

- ① 鎌倉時代には、京都・奈良などの商人の中には朝廷や有力寺社に属して座を結成し、特定商品の買い付け、販売の独占権を認められて活躍するものもあった。
- ② 鎌倉時代には、取引の決済に、中国から輸入される明銭が利用された。
- ③ 鎌倉時代には、土倉と呼ばれた遠隔地商人のあいだで、金銭の輸送を代用する割符の利用もさかんにおこなわれた。
- ④ 鎌倉時代には、訴訟のため京都から鎌倉におもむいた阿仏尼の『更級日記』のような紀行文がうまれた。
- ⑤ 鎌倉時代には、北条氏一門の北条時房とその子孫によって、鎌倉の外港として栄えた武蔵金沢に金沢文庫が設けられ、和漢の書物が集められた。

問4 空欄 (エ) と (オ) に該当するもののもっとも適切な組み合わせはどれか。

4

- | | | |
|---|-----------|-----------|
| ① | (エ) - 敦賀 | (オ) - 畠山氏 |
| ② | (エ) - 敦賀 | (オ) - 細川氏 |
| ③ | (エ) - 敦賀 | (オ) - 山名氏 |
| ④ | (エ) - 十三湊 | (オ) - 畠山氏 |
| ⑤ | (エ) - 十三湊 | (オ) - 細川氏 |
| ⑥ | (エ) - 十三湊 | (オ) - 山名氏 |

問5 中世の交通・運輸に関連する以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

5

- a 刈田狼藉を取り締まる権限などが与えられ、その後半済令によりさらに権限が拡大していくことになる守護に対し、幕府は新しく関所を設けて関銭・津料を徴収することを禁じた。
- b 交通の要地である摂津の石山に寺内町が形成された。
- c 交通の要地で図Xに描かれた市（備前国福岡の市）が開かれた。

図X



- ① a→b→c
- ② a→c→b
- ③ b→a→c
- ④ b→c→a
- ⑤ c→a→b
- ⑥ c→b→a

B

近世における陸上交通の整備は、豊臣政権による全国統一の過程で始まり、これを引き継いだ江戸幕府によって、江戸・大坂・京都を中心に、各地の城下町をつなぐ全国的な街道の網の目が完成した。これらの街道には宿駅がおかれ、幕府や大名・旗本などの御用通行が最優先とされた。一般の庶民も寺社詣などの旅をする中で、各地の街道や宿駅が発達し、飛脚による通信制度が整備された。また街道には一里塚や橋・渡船場・関所などの施設が整えられた。一方、大量の物資を安価に運ぶためには、陸路よりは海や川、湖沼の水上交通が適しており、水上交通も整備され、河川舟運や海運が発達した。

明治時代になると、さらに交通が発達した。陸上交通については、鉄道が敷設され全国的な鉄道網が形成された。はじめに、殖産興業の一環として、工部省が中心となって、新橋・横浜間、ついで神戸・大阪・京都間にも鉄道が敷設された。華族を主体として設立された日本鉄道会社が、政府の保護を受けて成功したことから、会社設立ブームがおこり、その結果、民営鉄道の営業キロ数ものびていった。第1次西園寺公望内閣は、全国鉄道網の統一的管理をめざす鉄道国有法を公布し、主要幹線の民営鉄道17社を買収して国有化した。一方、水上交通についていえば、政府の政策もあって、海運や、密接に関係する造船が発展した。

問6 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

6

- ① 元禄期に十返舎一九は『東海道中膝栗毛』などの紀行文を著した。
- ② 御用通行に際して、宿駅で用意されている人馬だけでまかないきれない場合には、助郷役として不足分を近隣の村々から徴発した。
- ③ 宿駅には本陣がおかれ、そこでは幕府の公用の書状、荷物の継ぎ送りがおこなわれた。
- ④ 幕府の公用の飛脚にならって、大名の中には江戸・国元間の通信のために継飛脚をおくものがいた。
- ⑤ 脇街道（脇往還）の例として伊勢街道・中国街道・長崎街道・奥州道中があげられる。

問7 下線部(イ)に関し、東海道の関所にも中山道の関所にもあてはまらないものはどれか。

7

- ① 新居関（今切関）
- ② 碓氷関
- ③ 木曾福島関
- ④ 小仏関
- ⑤ 箱根関

問8 下線部(ウ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

8

- ① 17世紀前半に、菱垣廻船が大坂から江戸へ商品を運送し始めた。
- ② 1860年に幕府は五品江戸廻送令を出し、生糸・水油などの5品は、必ず江戸の間屋を経て輸出するように命じたが、効果は上がらなかった。
- ③ 江戸の商人河村瑞賢によって東廻り海運・西廻り海運のルートが整備された。
- ④ 京都の豪商茶屋四郎次郎によって富士川などが整備され、また高瀬川が新たに開削されて水路が開かれた。
- ⑤ 萩(長州)藩では、越荷方において、下関に入港する廻船を相手に、本来上方に運ばれるべき商品を購入し、委託販売することなどで収益を上げた。

問9 下線部(エ)に関連する以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

9

- a 官営の東海道線(東京・神戸間)が全通した。
- b 開拓使が北海道の手宮(小樽市)と札幌の間に鉄道を開業した。
- c 今後敷設すべき予定線やそれらの中で今後12年間に敷設すべき第一期建設予定線を定めることなどを内容とする鉄道敷設法が第三議会において成立した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問10 下線部(オ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

10

- ① 1885年に三菱会社と共同運輸会社との合併によって日本郵船会社が設立された。
- ② 1887年に三菱は長崎造船所の払下げを受けたが、長崎造船所はもともと旧幕府から政府が接収して官営事業として経営していたものである。
- ③ 日清戦争後に北米航路、ボンベイ航路、豪州航路が開設された。
- ④ 日露戦争後に日本の造船技術は世界的水準に追いつくようになった。
- ⑤ 航海奨励法と造船奨励法は同じ1896年に公布された。

C

大正時代から太平洋戦争までの間、交通・運輸が、政治・経済・産業・社会・文化に与えた影響やそこではたした役割はけっして小さくなかった。

第一次世界大戦後、都市化と工業化の進展にともない、東京や大阪などの大都市では、俸給生活者（サラリーマン）が大量に現われ、都市中間層（新中間層）と呼ばれ、大都市の郊外に移り住む人も増加した。都市内では市電やバス、円タクなどの交通機関が発達し、東京と大阪では地下鉄も開業した。また通勤・通学という新たな交通需要が生まれて、都心と近郊を結ぶ交通機関として郊外電車も発達した。

海運業・造船業は、^(ア)第一次世界大戦中、世界的に船舶が不足しているところに貿易が大幅な輸出超過となって拡大して、空前の好況となり、日本はイギリス・アメリカにつぐ世界第3位の海運国となった。ところが、第一次世界大戦が終結してヨーロッパ諸国の復興が進むと、日本の貿易は輸入超過に転じ、金属・機械・化学工業をあわせた生産額の工業生産額全体に占める割合で見た、日本の重化学工業化率は、1920年には32.8%だったのが、1925年には23.7%に低下した。この低下は、造船業の不振によるところが大きいとされ、その原因として、海軍軍縮条約による軍艦建造量の縮小、第一次世界大戦後の世界的な商船の船腹過剰による商船建造量の縮小、^(イ)国際競争の復活・高まりが指摘されている。

1930年の前後には、中国東北部（満州）の交通の要衝である奉天（現在の瀋陽）の郊外で、列車や線路が爆破される事件がおき、日本と中国の関係や国際関係に大きな影響を与えた。ひとつは、1928年におきた、満州への帰還途上の張作霖を列車ごと爆破して殺害した張作霖爆殺事件であり、もうひとつは、1931年におきた、奉天郊外の柳条湖で南満州鉄道の線路が爆破され、満州事変の発端となった柳条湖事件である。

第二次世界大戦後においても交通・運輸の役割・影響は大きかった。1949年に公共企業体としての日本国有鉄道（国鉄）が設立され、政府による直営方式がとられていた国有鉄道の管轄・運営を引き継いだ。経済復興期に政府は積極的な産業政策を実施し、日本の造船量は1956年にイギリスを抜いて世界第1位となった。そして、日本経済は復興から技術革新による経済成長へ舵を切り、鉄鋼・造船・自動車などの部門で、アメリカの技術革新の成果を取り入れて設備の更新がなされ、経済成長を牽引した。輸出も急速に拡大し、1960年代後半以降は大幅な貿易黒字が続いた。輸出の中心は、鉄鋼・船舶・自動車などの重化学工業製品であった。自動車産業は、国際競争力が弱いとされていたが、1960年代後半には対米輸出を開始した。鉄道は、電化が全国的に進み、東海道新幹線が開通して高速輸送時代を迎えた。さらに国民の消費生活にも変化が生じ、耐久消費財の普及が促進され、交通網の整備状況、輸送機関によっては経営する事業体の財政問題の影響もあって、輸送機関の役割に変化が見られるようになった。また輸送機関の関係する事件がおきた。^(オ)

問11 下線部(ア)の郊外電車の例として、1907年設立の^{みのおりま}箕面有馬電気軌道（1918年に阪神急行電鉄と改称、のちの阪急電鉄）があげられる。この会社は、小林一三のアイデアによって、鉄道経営とそれ以外の事業の経営を組み合わせる多角経営を展開したことで知られているが、太平洋戦争前に同社がおこなったこととして、以下の記述 a～c の正誤のもっとも適切な組み合わせはどれか。

11

- a 宝塚少女歌劇団（宝塚歌劇団）を経営した。
- b ターミナルデパートを大阪梅田に開業した。
- c 鉄道沿線に核家族の住む鉄筋コンクリート造の集合住宅群や大規模な住宅団地をつぎつぎと建設した。

- ① a - 正 b - 正 c - 誤
- ② a - 正 b - 誤 c - 正
- ③ a - 誤 b - 正 c - 正
- ④ a - 正 b - 誤 c - 誤
- ⑤ a - 誤 b - 正 c - 誤
- ⑥ a - 誤 b - 誤 c - 正

問12 下線部(イ)の海軍軍縮条約に該当する条約が結ばれた会議の名称と、その会議に日本が全権として派遣した海軍大臣（海相）の名のもっとも適切な組み合わせはどれか。

12

- ① ジュネーヴ海軍軍縮会議（ジュネーヴ会議）－加藤友三郎
- ② ジュネーヴ海軍軍縮会議（ジュネーヴ会議）－斎藤実
- ③ ロンドン海軍軍縮会議－加藤友三郎
- ④ ロンドン海軍軍縮会議－斎藤実
- ⑤ ワシントン会議－加藤友三郎
- ⑥ ワシントン会議－斎藤実

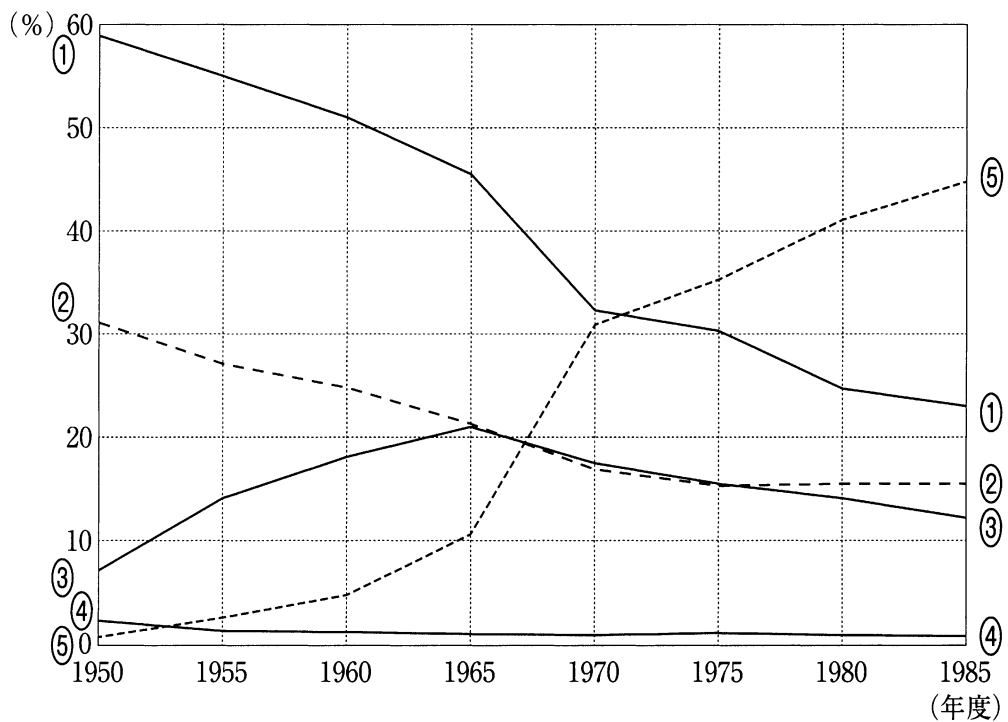
問13 下線部(ウ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

13

- ① 張作霖爆殺事件は、一部に、張作霖を排除して満州を直接支配するという考えが台頭してきた関東軍が独断でおこした。
- ② 張作霖爆殺事件ののち、張作霖の後継者の張学良は国民政府に合流し、ここに、国共合作が成立した。
- ③ 張作霖爆殺事件の責任処理をめぐって立憲政友会の田中義一内閣は総辞職した。
- ④ 満州事変の戦線が拡大する事態に立憲民政党の第2次若槻礼次郎内閣は総辞職し、かわって立憲政友会総裁の犬養毅が組閣した。
- ⑤ 1933年、河北省東部に非武装地帯を設定することなどを内容とする塘沽停戦協定が結ばれ、満州事変自体は終息した。

問14 下線部(エ)に関連して、以下のグラフYは、第二次世界大戦後の輸送機関別国内旅客輸送分担率の推移を表わしたものである。ここで、輸送分担率を算出するうえでもとになる輸送規模は、輸送機関が運んだ旅客数（人）にそれぞれの乗車・乗船した距離（キロ）を乗じたものを累積した「人キロ」ベースで測っている。そして、グラフYの折れ線①～⑤（番号は折れ線の両端に表示）は、乗用車、バス、国鉄、民鉄（民間企業が経営する鉄道の総称である民営鉄道）、旅客船のいずれかの輸送分担率の推移を表わしている。グラフYの折れ線①～⑤のうち、国鉄の国内旅客輸送分担率の推移を表わしたものはどれか。

グラフY：輸送機関別国内旅客輸送分担率の推移（1950年度～1985年度）



(データ出所) 『運輸経済統計要覧』

問15 下線部(オ)に関連して、以下の第二次世界大戦後のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

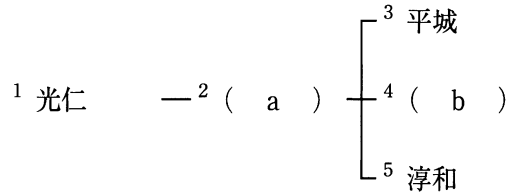
15

- a 造船疑獄事件で内閣批判が強まり内閣が総辞職した。
- b 国鉄をめぐる下山事件・三鷹事件・松川事件がおこった。
- c 米ロッキード社の航空機売込みをめぐる収賄容疑で元首相が逮捕された。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

Ⅱ 地位の継承を表わす図として系図がある。以下のA～Cの系図を見て、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

A



数字は皇位継承順を示す。

問1 以下の記述のうち、系図A中の(a)天皇と(b)天皇に関するものとして誤りを含むものはどれか。 16

- ① (a)天皇の時代に、蝦夷の豪族伊治些麻呂が反乱をおこした。
- ② (a)天皇は、勘解由使を設けて、国司の交替に際する事務の引継ぎをきびしく監督させた。
- ③ (b)天皇の時代に、文室綿麻呂が東北地方に派遣された。
- ④ (b)天皇は、秘書官長としての蔵人頭を設け、藤原冬嗣らを任命した。
- ⑤ (b)天皇は、平安京内の警察にあたる檢非違使を設けた。

問2 系図A中の淳和天皇は即位前、大伴親王といい、淳和天皇の諱が^{いみな}大伴であることから、これを避けて大伴氏は伴氏に改めた。大伴氏・伴氏に関する以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。 17

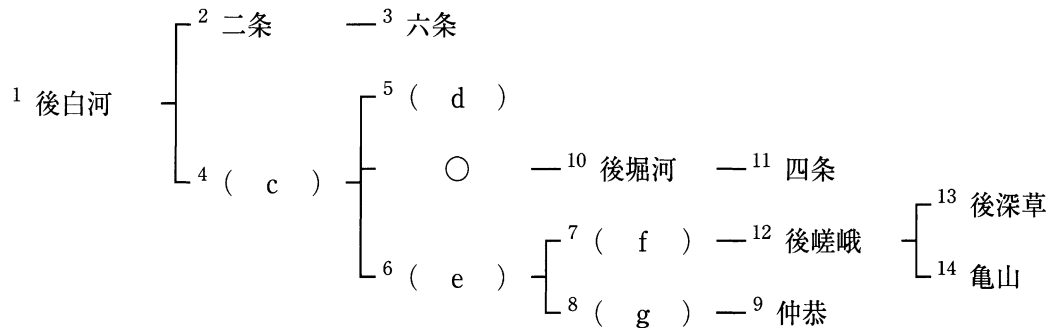
- ① ヤマト政権の氏姓制度において、大伴氏は、職掌を氏の名とし、カバネとして連が与えられた。
- ② 6世紀前半に大伴氏は、朝鮮半島への政策をきっかけにヤマト政権内で勢力をのばした。
- ③ 大伴旅人や大伴家持らは、奈良時代の歌人として知られている。
- ④ 承和の変で、伴(大伴)健岑らの勢力は藤原良房によって退けられた。
- ⑤ 院政期の絵画の『伴大納言絵巻』は、応天門の変に取材したものである。

問3 系図Aにあがっている天皇の時代に前後する時期に関する以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

18

- ① 9世紀前半に『凌雲集』・『文華秀麗集』・『経国集』といった勅撰漢詩集が編まれた。
- ② 9世紀前半に清原夏野らによって、令の解釈を公式に統一した『令集解』が編まれた。
- ③ 貴族が一族子弟の教育のために設けた大学別曹として綜芸種智院が知られている。
- ④ 弘仁・貞観文化の書道作品として、橘逸勢による書状の『風信帖』があげられる。
- ⑤ 最澄が賜った平安京の教王護国寺（東寺）は、天台宗の密教の根本道場となった。

B



数字は皇位継承順を示す。

問4 藤原定家・藤原家隆らを編者として、『新古今和歌集』の編集を命じた人物を、系図

B中の(c)～(g)で表わした場合、もっとも適切なものはどれか。

19

- ① (c)上皇
- ② (d)天皇
- ③ (e)上皇
- ④ (f)上皇
- ⑤ (g)天皇

問5 系図B中の後嵯峨法皇が亡くなると、天皇家は後深草上皇の流れをくむ持明院統と龜山天皇の流れをくむ大覚寺統にわかれた。14世紀の南北朝の動乱期には、大覚寺統の南朝と持明院統の北朝で対立した。後深草天皇に譲位して後嵯峨上皇が院政を始めた1246年以降の朝廷・天皇家に関する以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

20

- ① 鎌倉幕府の求めを受けて後嵯峨上皇の院政下で院評定衆がおかれた。
- ② 後嵯峨上皇の皇子宗尊親王が鎌倉幕府によって将軍として迎えられた。
- ③ 八条院領と呼ばれる荘園群は、鎌倉時代の末期には大覚寺統に継承され、その経済的基盤となった。
- ④ 元弘の変で後醍醐天皇が討幕に失敗したことにより、持明院統の光明天皇が鎌倉幕府に推されて即位した。
- ⑤ 1392年、天皇は北朝の後小松天皇一人となる形で南北朝の合体が実現された。

問6 系図Bにあがっている天皇の時代に前後する時期の文化に関する以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

21

- ① 源平の争乱によって焼失した東大寺の再建に禅宗様の建築様式が採用された。
- ② 奈良仏師の運慶らによって、興福寺無著・世親像といった仏像や肖像彫刻が作り出された。
- ③ 個人の肖像を描く写実的な似絵には、藤原隆信・信実父子の名手が出た。
- ④ 書道では、尊円入道親王が青蓮院流を創始した。
- ⑤ 刀剣では、備前の長光、京都の藤四郎吉光、鎌倉の正宗らが現われ、名作を残した。

C

¹ 足利基氏 — ² 氏満 — ³ 満兼 — ⁴ (h) — ⁵ 成氏

数字は鎌倉公方就任順を示す。

問7 以下の文章中の空欄 (ア) と (イ) に該当するもののもっとも適切な組み合わせはどれか。 22

鎌倉公方(h)と関東管領上杉憲実の対立を契機に、 (ア) は(h)を討伐した。この戦乱を (イ) という。

- | | | |
|---|------------|--------------|
| ① | (ア) - 足利義教 | (イ) - 上杉禅秀の乱 |
| ② | (ア) - 足利義教 | (イ) - 永享の乱 |
| ③ | (ア) - 足利義教 | (イ) - 応永の乱 |
| ④ | (ア) - 足利義満 | (イ) - 上杉禅秀の乱 |
| ⑤ | (ア) - 足利義満 | (イ) - 永享の乱 |
| ⑥ | (ア) - 足利義満 | (イ) - 応永の乱 |

問8 系図Cにあがっている人物等に関する以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。 23

- ① 足利基氏は、足利尊氏の子である。
- ② 足利基氏を鎌倉公方として鎌倉府を開かせた際には、鎌倉府は、関東8カ国と伊豆・甲斐を支配した。
- ③ 鎌倉公方(h)と対立した関東管領上杉憲実によって、足利学校が再興された。
- ④ 鎌倉公方が分裂し、足利成氏と、足利義政の兄弟である足利政知が、ともに公方を称した。
- ⑤ 足利成氏は、挙兵した結城氏朝を鎮圧した。

問9 系図C中の足利基氏は、文化の有力な担い手でもある僧を鎌倉にまねいて、親交したことが知られている。室町文化に関する以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

24

- ① 無学祖元が將軍足利尊氏の厚い帰依を受けて以来、臨濟宗は、幕府の保護のもとで栄えた。
- ② 興福寺を本所とした観世座に出た観阿弥・世阿弥父子は、將軍足利義満の保護を受け、猿楽能を完成させた。
- ③ 將軍足利義満がつくった室町殿に建てられた金閣の建築様式は、時代の特徴をよく表わしている。
- ④ 將軍足利義満の時代に虎関師錬が出て、五山文学は最盛期を迎えた。
- ⑤ 天龍寺を五山の上におく、五山・十刹の制が將軍足利義満の時代にほぼ完成した。

Ⅲ 以下のA～Cの文章を読み、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

A

豊臣（羽柴）秀吉は新しく獲得した領地につきつぎと検地を施行したが、これら一連の検地を太閤検地という。太閤検地は、土地の面積表示を新しい基準のもとに定めた町・段・畝・歩に統一するとともに、それまでまちまちであった枡の容量も京枡に統一しておこなわれた。

問1 以下の記述のうち、太閤検地に関するものとして誤りを含むものはどれか。 25

- ① 6尺3寸四方を1歩とし、300歩を1段とした。
- ② 村ごとに田畑・屋敷地の面積・等級を調査してその石高を定めた。
- ③ 検地帳には実際に耕作している農民の田畑と屋敷地を登録した。
- ④ 検地の結果、全国の生産力が米の量で換算された石高制が確立した。
- ⑤ 検地の結果、年貢として、領主に石高の5分の2を納入することが課されるのが一般的であった。

問2 以下の記述のうち、豊臣（羽柴）秀吉に関するものとしてもっとも適切なものはどれか。 26

- ① 姉川の戦いで、織田信長の重臣であった柴田勝家を破った。
- ② 小牧・長久手の戦いで、織田信長の弟である織田信雄と徳川家康の連合軍と戦った。
- ③ 毛利輝元をくだして四国を平定した。
- ④ 朝廷から関白に任じられた翌年には太政大臣に任じられた。
- ⑤ 1588年、京都に新築した伏見城に後陽成天皇を迎えて歓待した。

問3 織豊政権が全国統一を推し進めた時期に来日し、大名に少年使節をローマ教皇のもとに派遣することを勧めるとともに、金属製の活字による活字印刷術を伝えた宣教師はどれか。 27

- ① ヴァリニャーノ（ヴァリニャーニ）
- ② ガスパル＝ヴィレラ
- ③ フランシスコ＝ザビエル
- ④ シドッチ
- ⑤ ルイス＝フロイス

B

江戸幕府は、百姓の小経営をできるだけ安定させ、一方で貨幣経済にあまり巻き込まれないようにし、年貢・諸役の徴収を確実にしようとした。このため、田畑永代売買の禁止令や、分割相続による田畑の細分化を防ぐために分地制限令を出した。

問4 江戸幕府によって田畑永代売買の禁止令が出されたときの将軍はだれか。

28

- ① 徳川家綱
- ② 徳川家宣
- ③ 徳川家光
- ④ 徳川綱吉
- ⑤ 徳川秀忠

問5 以下の記述のうち、江戸幕府の農業・農村政策に関するものとして誤りを含むものはどれか。

29

- ① 寛政の改革において、飢饉に備えて、各地に社倉・義倉をつくらせて米穀を蓄えさせた。
- ② 享保の改革において旧里帰農令が出されて、正業をもたないものに資金を与えて農村に帰ることを奨励した。
- ③ 将軍徳川吉宗は、青木昆陽を登用して救荒用の甘藷の普及を実現させた。
- ④ 田沼意次は、印旛沼・手賀沼の大規模な干拓工事を始めるなど、新田開発を積極的に試みた。
- ⑤ 天保の改革において、江戸に流入した貧民の帰郷を強制し、荒廃した農村の再建をはかった。

問6 17世紀前半に描かれ、建仁寺が所蔵し、国宝に指定されている『風神雷神図屏風』の作者はだれか。

30

- ① 狩野山楽
- ② 狩野探幽
- ③ 俵屋宗達
- ④ 長谷川等伯
- ⑤ 本阿弥光悦

C

明治政府は、田畑永代売買の禁止令を解き、地券を発行して土地の所有権をはっきり認めた。この地券制度をもとに、地租改正条例を公布して地租改正に着手し、1881年までにほぼ完了した。

問7 以下の明治時代のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

31

- a 金禄公債証書が発行された。
- b 地租改正条例が公布された。
- c 徴兵告諭が出された。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問8 以下の記述のうち、地租改正への着手以降における明治時代の地租に関するものとして誤りを含むものはどれか。

32

- ① 地租改正条例において、地租の税率は地価の3%とされ、地券所有者を納税者とした。
- ② 地租改正は従来の方針による収入を減らさない方針で進められた。
- ③ 農民は負担の軽減を求めて地租改正反対の一揆をおこし、1877年には地租の税率が2.5%に下げられた。
- ④ 松方財政によるデフレ政策のため、物価が下落し、農民の地租の実質的な負担は軽くなった。
- ⑤ 大地主が寄生地主となる動きが進む中で、小作料は現物納で、地租は定額金納であったから、米価の上昇は地主の収入増となった。

問9 明治時代初期についての以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

33

- ① 政府は大教宣布の詔を発し、神道を中心に国民教化をめざした。
- ② 森有礼、福沢諭吉、西周、加藤弘之らによって明六社が組織された。
- ③ 暦法を改め、太陰暦を廃して、太陽暦を加味した太陰太陽暦が採用された。
- ④ 1872年に統一的な学制が公布され、政府は、男女に等しく学ばせる国民皆学教育の建設をめざした。
- ⑤ 1873年、キリスト教禁止の高札が撤廃され、キリスト教は黙認された。

Ⅳ 以下のA～Cの史料を読み、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ（史料は一部、省略したり、書き改めたりしたところもある）。

A

第一号 （前文略）

第一条 支那国政府ハ、^{ドイツ}独逸国カ山東省ニ関シ条約其他ニ依リ支那国ニ対シテ有スル一切ノ権利・利益・譲与等ノ処分ニ付、日本国政府カ独逸国政府ト協定スヘキ一切ノ事項ヲ承認スヘキコトヲ約ス

（以下略）

問1 史料Aの要求が中国政府に対し提出されたときの日本の外務大臣（外相）はだれか。

34

- ① 大隈重信
- ② 桂太郎
- ③ 加藤高明
- ④ 幣原喜重郎
- ⑤ 寺内正毅

問2 史料Aに示された第一号は、中国の山東省の権益に関する要求である。山東省に関する以下の記述で誤りを含むものはどれか。

35

- ① 日本は、日英同盟を理由として第一次世界大戦に参戦し、中国におけるドイツの根拠地青島と山東省の権益を接収した。
- ② 日本はヴェルサイユ条約によって、山東省の旧ドイツ権益を継承する権利を得た。
- ③ 1919年におこった街頭運動に端を発して、中国では、山東省の旧ドイツ権益の中国への直接返還などを求める、五・四運動と呼ばれる反日国民運動がおきた。
- ④ 1922年に日中間に交渉がもたれ、山東半島の旧ドイツ権益を中国へ返還する条約が結ばれた。
- ⑤ 1927年から1928年にかけて実施された山東出兵のうち、第3次出兵の際には日本軍は済南事件を引きおこした。

問3 史料Aの要求が提出された年に刊行された文学作品『羅生門』の作者はどれか。

36

- ① 芥川龍之介
- ② 川端康成
- ③ 菊池寛
- ④ 谷崎潤一郎
- ⑤ 横光利一

B

第三条 日本国は、北緯二十九度以南の南西諸島（琉球諸島及び大東諸島を含む。）、^{そうふ}孀婦岩の南の南方諸島（小笠原群島、西之島及び火山列島を含む。）並びに沖の鳥島及び南鳥島を合衆国を唯一の施政権者とする信託統治制度の下におくこととする国際連合に対する合衆国のいかなる提案にも同意する。このような提案が行われ且つ可決されるまで、合衆国は、領水を含むこれらの諸島の領域及び住民に対して、行政、立法及び司法上の権力の全部及び一部を行使する権利を有するものとする。

問4 史料Bの条約が発効して、日本は独立国としての主権を回復したが、南西諸島・小笠原諸島はアメリカの施政権下におかれた。アメリカの施政権下にあった以下の地域 a～c の日本への返還を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。 37

- a 沖縄
- b 奄美諸島（奄美群島）
- c 小笠原諸島

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問5 史料Bの条約は、日本が交戦国の戦争被害に対しておもに役務の供与により賠償を支払う義務を定めたが、多くの交戦国が賠償請求権を放棄した。これに対し、4カ国はそれぞれ日本と賠償協定を結び、日本政府は1976年までに総額10億ドルの賠償を支払った。日本と賠償協定を結んで日本政府が賠償を支払った4カ国にあてはまらないのはどれか。 38

- ① インドネシア
- ② カンボジア
- ③ ビルマ（ミャンマー）
- ④ フィリピン
- ⑤ 南ベトナム

問6 以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

39

- a 史料Bの条約の調印
- b 朝鮮休戦協定の調印
- c 日米行政協定の締結

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

C

日本国及び中華人民共和国は、

千九百七十二年九月二十九日に北京で日本国政府及び中華人民共和国政府が^(ア)共同声明を發出して以来、両国政府及び両国民の間の友好関係が新しい基礎の上に大きな発展を遂げていることを満足の意をもつて回顧し、

(中略)

両国間の平和友好関係を強固にし、発展させるため、

平和友好条約を締結することに決定し、このため、次のとおりそれぞれ全権委員を任命した。

(以下略)

問7 史料Cの条約を締結したときの日本の内閣総理大臣（首相）はだれか。

40

- ① 佐藤栄作
- ② 鈴木善幸
- ③ 田中角栄
- ④ 福田赳夫
- ⑤ 三木武夫

問8 史料Cの条約に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

41

- ① 1952年に日本は中華民国と平和条約を結んだ。
- ② 池田勇人内閣のときに中華人民共和国と準政府間貿易であるLT貿易の取決めが結ばれた。
- ③ 史料Cの条約中の下線部(ア)の共同声明において、日中両国間の「不正常的な状態」の終結を共同で宣言した。
- ④ 史料Cの条約中の下線部(ア)の共同声明において、日本側が戦争における加害責任を認め、反省する態度を表明した。
- ⑤ 史料Cの条約締結にともなって、日本と台湾の国民政府との外交関係は断絶した。

問9 以下の記述のうち、史料Cの条約中の下線部(ア)の共同声明が発出された時点と、史料Cの条約が締結された時点の間におきたできごととしてもっとも適切なものはどれか。

42

- ① 米中の国交正常化が実現した。
- ② イラン革命により、イランで王制が倒された。
- ③ 第4次中東戦争が勃発した。
- ④ 大阪で日本万国博覧会が開催された。
- ⑤ 第二次世界大戦後初めて、一年間の国民総生産（GNP）でアメリカについて日本が資本主義世界第2位になった。